

## 第 22 回 FAO 林業委員会／第 4 回世界林業週間サイドイベント開催報告

森林総研 REDD 研究開発センター長 松本光朗

### 概要

6月23日の週、ローマのFAO本部で第22回FAO林業委員会(the Committee on Forestry: COFO)とCOFOの議題に関係するテーマについて自由な意見交換を行う世界林業週間(World Forest Week)が開かれ、この中で森林総研はFAOの共催を得てREDDプラスに関するサイドイベントを開催しました。

### COFO20について

FAOの世界林業委員会(COFO)は、2年ごとに各国の森林・林業の担当部長の長や政策担当者が集まり、喫緊の課題に関して情報交換や議論を行うもので、森林・林業・木材産業を取り巻く国際情勢や各国共通の課題への対処について情報や意見の交換が行われています。第22回となる今回の会合では、「Forests and People : Wood and Beyond」をテーマに、森林と持続可能な開発目標(SDGs)、飢餓撲滅、遺伝資源の保全・利用、REDDプラス、森林分野の環境支払い等幅広い議題について議論を行いました。出席者は気候変動枠組条約(UNFCCC)のREDDプラスの交渉担当者とはあまり重なりませんが、UNFCCCでのREDDプラスに関する議論や森林における気候変動への適応と緩和策など、REDDプラス関連のトピックスに対する関心の高さが伺えました。

### 森林総研サイドイベント

このような中、森林総研は最終日の27日、世界林業週間イベントの一環として、本年2月に東京で森林総研とFAOが共催した国際セミナー「REDDプラスの実施と持続可能な森林経営」の成果を広く各国の森林・林業政策担当者と共に共有し、さらに議論を発展させることを目的に、サイドイベントを開催しました。

イベントでは、FAO林業局エドワード・マンスール部長が司会をつとめ、COFO22に日本政府代表として出席中の林野庁永目海外森林資源情報分析官から日本のREDDプラスおよびSFM(持続可能な森林経営)への取組みの紹介を含めて挨拶をいただきました。その後、FAOアジア大洋州事務所のパトリック・ダースト博士からREDDとSFMには強力なシナジーがあること、またFAO林業局のマリア・ホセ・サンサンチェス博士から、REDDが求めている国家森林モニタリングシステムはSFMにも有効であることを発表しました。

最後に筆者から、2月の国際セミナーで得られたキーメッセージについて、なかでも、REDDとSFMにはシナジーがあること、科学的な視点に立脚する必要があること、地域住民は森林減少のドライバーではなく対策のパートナーであること、REDDプラスの実現には当事者国の政府の役割や意志が重要であ

ること、分野をまたいだ土地利用政策の視点が必要であることなどについて、セミナーでの関連発表を簡単に紹介しながら解説しました。なお、国際セミナーの結論は REDD センターWeb に掲載しています。

その後のパネルディスカッションでは、現在気候変動枠組条約の下での REDD プラスの交渉で話題になっているセーフガードや非炭素便益の考慮について、特に途上国の参加者から多くの質問が寄せられました。松本は「重要な議論であるが、現時点では科学者でさえ答えが出せないことについてあまり時間を使うと 2020 年の開始に間に合わない。まずはシンプルな方法で対処すべき。」と回答しました。

### まとめ

当イベントには委員会参加者およびFAO職員を含む約60名もの参加を得て、活発な議論が行われました。また、REDD 研究開発センターが開発した REDD-plus Cookbook を紹介したところ、用意した 60 部が品切れとなり、FAO 職員から今後のマニュアル作成に参考にさせてもらいたいと言われるなど、これも大好評でした。

東京で国際セミナーを開催しても、その効果はどうしても参加者や参加機関に限られてしまいます。今回、FAO の発案によりこのような機会を作りましたが、コンパクトにまとめられた発表は分かりやすく、成果を広げる意味でも非常に効果的でした。今後の国際セミナー等の成果の公表・共有のモデルにしたいと思っています。

以上

国際セミナー結論へのリンク⇒

[http://www.ffpri.affrc.go.jp/redd-rcd/ja/seminars/reports/2014/02/06/02/conclusion\\_20140212\\_final.pdf](http://www.ffpri.affrc.go.jp/redd-rcd/ja/seminars/reports/2014/02/06/02/conclusion_20140212_final.pdf)

(写真1) 壇上の発表者

左からサンサンチェス博士、ダースト博士、マンスール部長、永目分析官、筆者



(写真2) 会場の様子

世界各国の森林・林業担当者、FAO 専門家が集まった。UNFCCC の交渉関係者の姿も。

